消防職員を名乗る成りすまし電話に注意！！

1　消防職員が一般家庭に電話をして、家族構成などの個人情報をお聞きすることは、ありません。

2　不審電話が有れば、消防署に御報告をお願いします。

高松市消防局に報告があった不審電話について、実際にあった事例を参考に御注意ください。

１　消防署の〇〇と名乗る者から電話があり、「電話による世帯人数調査」という名目で、家族構成を聞かれた。非通知の電話であったため、一旦電話を切り、確認のため消防署に電話をした。

２　消防を名乗る者からの不審電話がかかってきて、災害時のために７５歳以上の方の人数等を把握したいとの問い合わせを受けるという事案があった。

３　本日、消防職員と名乗る男性から電話があり、家族構成等を聞かれ、一人暮らしでないと答えると電話を切られた。このような電話を消防から掛けることがあるのか、との問い合わせがあった。

４　綾川消防署、〇〇と名乗る者から「７５歳以上の人に地震の避難について聞いて回っている。」と電話があり、名前と家族構成を聞かれた。高松市西消防署綾川分署と言っていなかったので不審に思い確認のため電話した。

5　高松市消防局の関係者と名乗るものから、火事が起こった際に、ボタンを押下するだけで消防へ自動的に通報する電話装置を設置させて欲しい、という連絡があったのだが、消防局はそのようなことを行っているのか。との問い合わせがあった。

6　自宅の留守番電話に、消防を名乗る者から「一人暮らしをしている高齢者のお宅に防災マップを配っているので、訪問したい。」との内容が吹き込まれていた。

　消防署名等は名乗らず。来庁者は、直接会話はしていない。

7　消防を名乗る者から「７０歳以上の人を対象に訓練を行っている。」との電話があり、個人情報を聞いてきた。

　遅い時間帯であったため不審に思い、すぐに電話を切った。確認のため消防署に問い合せがあった。

８　消防職員を名のる者から、自主防災組織や避難所についての質問に続き、個人の資産状況や年金額等についての質問があった。

９　消防を名乗る者からの不審電話がかかってきて、住所、住宅の間取り、普段いる部屋、就寝している部屋の位置等について問い合わせを受けるという事案があった。